

## 令和4年度第2回高知市中小企業・小規模企業振興審議会 会議録

1 日時 令和5年1月17日(火)10:00～11:50

2 場所 高知市本庁舎6階 大会議室

3 出席者〔委員〕※敬称略

池澤研吉, 猪野文章, 梶原太一, 土居秀臣, 中澤純治, 中田由季, 中田陽子, 永野正将, 西村幸祐, 西村利昭, 森田健嗣, 森本麻紀, 吉田佳史

ー以上, 委員13名出席で審議会成立

(欠席: 岡林成海, 東牧原信彦)

〔事務局〕

商工観光部: 山脇

産業政策課: 福富, 小田

商工振興課: 高橋

4 議題

- (1) 令和4年度事業者アンケートの結果について
- (2) 高知市中小企業・小規模企業振興戦略プランの策定について
- (3) その他

5 配布資料

- (1) 会次第
- (2) 高知市中小企業・小規模企業振興審議会委員名簿
- (3) 配席図
- (4) 【資料1-1】令和4年度事業者アンケート調査報告書(速報版)
- (5) 【資料1-2】ヒアリング報告書
- (6) 【資料1-3】令和4年度アンケート調査票
- (7) 【資料2】高知市中小企業・小規模企業振興戦略プラン素案(案)概要
- (8) 【資料3】高知市中小企業・小規模企業振興戦略プラン素案(案)
- (9) 【資料4】高知市中小企業・小規模企業振興戦略プラン掲載予定事業一覧
- (10) 【参考資料①】基本方針・取組に係る各関係機関における取組一覧

## 6 審議内容

議事(1)令和4年度事業者アンケート結果について(資料1-1, 1-2, 1-3)

〔事務局〕

議事(1)概要説明

〔西村(幸)委員〕

アンケート送付先の業種別内訳はどのようになっているのか。

〔事務局〕

高知市の業種別及び従業者数別の割合を参考に調整して送付している。

〔森田委員〕

アンケート調査について、速報版ということだが、今後クロス集計をうまく活用して分析できれば施策立案の際に反映できるものになるだろうと感じた。

〔事務局〕

今後クロス集計を活用した追加分析をしていく予定である。

〔梶原委員〕

採用したい人材について、実務経験者という項目が一番上に上がっているが、この「実務」とは具体的にどの程度のものを想定しているのか。

〔事務局〕

【資料1-2】ヒアリング報告書5~6ページの「今後新たに採用したい人材」のヒアリング内容を参考にしていきたい。一概に「この程度」といえるものではなく、業種によって異なると考えられる。

〔中田(陽)委員〕

【資料1-1】アンケート調査報告書6ページの新型コロナウイルスの影響について、アンケートで売上高が減少していると回答した割合は、業種別でみるとどのようになっているか。また、関連して同資料14ページで新型コロナウイルス関連融資を受けている事業者についても、業種別の状況はどうか。

〔事務局〕

新型コロナウイルスの影響に関する業種別の売上高減少の状況については、小売業・飲食業・理美容業は特に影響が大きかったと認識している。一方で、情報サービス・インターネ

ット付随サービス業や運送業、建設業は影響が比較的少なかったと思われるが、今回の物価高騰に関してはそういった業種や卸売業でも大きな打撃になっている。

新型コロナウイルス関連融資については、融資条件として売上げの減少率が設定されているため、それを満たしていないことで借りられなかった事業者もいたと認識している。

〔猪野委員〕

【資料1-1】アンケート調査報告書 35 ページのデジタルツールの活用状況に関連して、インボイス制度や改正電子帳簿保存法について、周知等も含めて現段階で市として何か施策として取り組んでいるのか。

〔事務局〕

市として現在のところ制度の周知を中心に行っているところである。

〔中田(由)委員〕

【資料1-1】アンケート調査報告書 14 ページの新型コロナウイルス関連融資の利用状況について、このグラフは、新型コロナウイルス関連融資を受けたが手を付けていないという事業者も「利用した」にカウントされるのか。

〔事務局〕

そのとおりである。

〔中田(由)委員〕

業種について、小売業の中にはインターネット上で小売業を行っている事業者も入るのか。

〔事務局〕

業種は、アンケートに回答した方の判断によるが、基本的には分類上は小売業となる。

議事(2)高知市中小企業・小規模企業振興戦略プランの策定について(資料2, 3, 4, 参考資料①)

〔事務局〕

議事(2)概要説明

〔森本委員〕

【資料3】戦略プラン 21 ページのデジタルツールの活用検討の項目で「その他」と回答した70.5%について、具体的にはどのようなものが挙がっていたか。

〔事務局〕

インボイス関係では、インボイスへの対応と証票の保存関係、写真等のクラウド保存などが挙げられており、その他にはオンライン英会話のメソッドの導入や新しい機械の導入による労働時間の短縮化、予約管理等が記載されていた。

〔永野委員〕

今回のアンケート結果をみると、労働力の不足や高齢化、後継者不足といい、人材がキーになると考える。事業を続けて人を雇用していくという意味では、M&Aは非常に重要だと思うが、個人的な感覚として消極的な事業者が多いように思う。そうした部分も施策立案の際に反映してもらいたい。

〔事務局〕

基本方針の中で事業承継の項目を立てており、今後具体的な取組についても検討する必要があると考えている。

〔森田委員〕

【資料3】戦略プラン3ページの戦略プランにおける中小企業・小規模企業の定義について、中小企業等協同組合法に基づく組合は除外対象となっているが、これは私共が所管している組合も対象外になるということか。

〔事務局〕

組合に所属する中小企業・小規模企業である事業者の皆様は施策の対象となるが、組合としては対象外という意味である。

〔森田委員〕

組合というのは、小規模事業者等が単体では取り組みにくいところを連携し、団体を作ることで効率化を図りながら共同事業を行っていくものである。元々の施策の目的・対象となる中小企業・小規模企業者の集まりである組合は対象にするなど、工夫が必要ではないか。

〔事務局〕

市が取り組む施策に関しては、この中小企業・小規模企業の戦略プランの定義のみを対象とした事業、それよりも広く対象を取る事業など様々混在せざるを得ない実態がある。その点も踏まえて検討させていただきたい。

〔吉田委員〕

我々金融機関も地元の事業所のM&Aの推進について非常に注力しているが、あまり前向きには考えられていない。これを推進していかなければ労働力の維持はできないと考えており、今後も継続して取り組んでいきたい。

〔中田(陽)委員〕

事業承継に関しては、経営者が諦めているところも多いのではないかと考えており、経営基盤の強化とともにこの項目が必要なのではないかと考えている。人材育成・確保については、ほぼ全業種の課題だと考える。パートタイム労働者の103万円、130万円の壁もある。また、補助金に頼らずに経営できるような経済の活性化も同時に目指していく必要がある。税制に関して、疲弊した事業者に対する税制の減免等はあるがありがたいと思っている。もう一つ、基本方針7の地域内循環の促進について、消費者にも事業者にもプラスとなる地域振興券は活性化につながる。これとマイナンバーカードをリンクし、地域ポイントをつくるなどの議論もしていただきたい。

〔事務局〕

地域の消費を増やすということは大きな課題である。地域振興券、地域通貨というところまで検討・実施ができればよいと考えているが、かなりの財源が必要になる。今後の検討とさせていただきます。

〔西村(利)委員〕

【資料3】戦略プラン23ページの人材確保に関して、今のところ採用予定なしと回答した企業について、実際のところ余剰人材があるのか、あるいは足りない中でやってきているのかという部分まで踏み込んだものがあれば教えていただきたい。

〔事務局〕

クロス分析も含めて今後報告できる部分はしていきたい。

〔池澤委員〕

中小企業・小規模企業からすれば、即効性・実効性のある支援施策が強く求められている。ヒアリング等を通じて見えてきたことは非常に多岐にわたる要望があるということで、将来に向けてプラスになる支援策も盛り込んでいかなければならないと思う。また、【資料3】戦略プラン1ページにある基本的なビジョンの中で、「事業者と事業所で働く人が意欲をもって幸せに活動できる環境づくり」という文言が入ったことに非常に歓迎の意を持っている。戦略プランや計画では、経営者側への支援策と受け取られがちであるが、働く側にもしっかりとメリットがある施策・支援策をやっていくということを表現できているので、この部分をアンダーライン等で強調してもらえると良い。

〔中澤会長〕

事務局が後日、書面での意見聴取の機会を設けるので、議事(2)については終了させて

いただく。最後にその他として、高知県の取組の報告をお願いします。

**【その他】**

・土居委員より、「高知県中小企業・小規模企業振興指針の対応について」により、高知県の指針の概要、取組及び指標の考え方等について報告がなされた。